

校訓 《百人百華》

教育目標 豊かな情操とたくましい身体を養い、自分の考えで実践できる子を育てる

めざす子ども像 ともだちと なかよく みんなでがんばる子

【ともに学びあう子（知）】

- ・問題解決的・体験的な学習の重視
- ・学ぶ喜びを実感できる授業づくり
- ・個別最適な学びと協働的な学び

【なかよく協力する子（徳）】

- ・絆づくりと居場所づくりの充実
- ・たてわり活動を中心とした活動
- ・思いやりと感謝の心の育成

【みも心もきたえる子（体）】

- ・自分から笑顔で挨拶できる子の育成
- ・規則正しい生活リズム
- ・自分の命は自分で守る意識の向上

基本方針 【一人一人の子どもの「よさ」と「生きる力」を伸長する】

- ＊「よさ」→ 全身全霊で「光るもの」を見つけることこそが教師の本分
- ＊「生きる力」→ 困難に立ち向かう姿勢、問題を解決しようとする意欲、他人の悩みに共感できる洞察力などを伸ばす

魅力ある教育活動の推進

- ・自らの意思で判断・決定していく場面を意図的に設定した授業づくり
- ・ICT機器の効果的な活用
- ・「ハートフルタイム」の効果的实践
- ・持続可能な形での中小一貫教育

地域連携と信頼される
学校づくり

- ・地域の教育力を取り込んだ活動（クラブ活動・生活科・総合的な学習・子どもの姿を中心とした情報発信）
- ・学校評価システムの効果的な運用
- ・PTA行事の活動内容の精選

安心安全の学校づくり

- ・居場所づくり、絆づくり
- ・危機管理マニュアルの更新
- ・安全教育の充実・徹底
- ・生活サポート委員会の充実
- ・子ども見まもり隊との連携

働き方改革と教職員の力量向上

- ・支援員の活用による組織の負担軽減
- ・自己評価・学校評価による資質向上（計画・実行・評価・改善のシステム）
- ・現職研修と授業力向上の一体化
- ・個々のタイムマネジメント意識の向上
- ・「チーム豊南」の協働体制の推進

【本年度の具体的な取り組み】

基礎力と思考力・実践力を身につけ、仲間とともに未来をたくましく生き抜く子ども



《地域の教育力の活用》

【現職研修のテーマ】
「自分の思いや考えをもち、互いの考えをつないで、
ともに輝く子どもの育成」

- ・一人一人が自らの授業改善に注力する
- ・問題解決的な学習・体験的な学習への取り組み
- ・学ぶ喜びを味わうことのできる授業づくり
- ・学習習慣（聴く・話す・書く）を意識した授業づくり
- ・小中一貫教育による指導スタンダードの見直し

学級の子どもたちをつなぐことと鍛えることを意識している教師



《学校経営評価》

【確かな学力をつける】

- ・児童の思考を基盤とした授業づくり
- ・基礎基本の定着（GTノート・話し合い）
- ・思考力、判断力、表現力の育成
- ・振り返りと教員評価による意欲の持続化
- ・部分教科担任制と少人数指導の実践と検証

【豊かな心を育てる】

- ・あいさつ運動の推進
- ・道徳授業による自己有用感の向上
- ・たてわり活動や体験活動の充実
- ・環境教育への取り組みの推進
- ・情報モラル教育の計画的実施

【たくましい心と体をつくる】

- ・がんばれ豊南っ子（GT体操）
- ・学校保健委員会の工夫と充実
- ・みどりの少年団活動
- ・健康教育（生活習慣・食生活）の充実
- ・外遊びの推奨